

“集い、つながり、発信する。”

まちなか図書館・まちなか広場ロゴマークの発表について

駅前大通二丁目に令和3年11月下旬オープン予定のまちなか図書館及び令和3年秋オープン予定のまちなか広場について、新たな交流拠点・まちづくりの拠点としてのシンボルとなるロゴマークを制作しました。

■ロゴマーク



まちなか
図書館



まちなか
広場

まちなか図書館ロゴマーク デザインコンセプト

基本理念「世界を広げ、まちづくりに繋げる知と交流の創造拠点」をイメージしました。図書館は本だけではなく様々な情報が集まる場所であり、人が集まる場所でもあります。黒のラインは、図書館を構成する“ウェルカムゾーン” “グローアップゾーン” “アクティブゾーン” “ラーニング・クリエイティブゾーン” “リラクゼーションゾーン”の5つのゾーンを本に見立てています。

左右に広がるドットは、“まちなか図書館”を中心に人が往来する様子と、知識・情報が集まり発信する様子を表し、5色のカラーも“まちなか図書館”の5つのエリアのアクセントカラーと連動しています。

まちなか広場ロゴマーク デザインコンセプト

多目的広場の象徴的な形状である楕円をモチーフに、多くの人が集まってくる様子をイメージしています。

6つの楕円は、広場活用イメージとして掲げる“1. 走ったり・転がったり” “2. 食べたり・飲んだり” “3. 触れたり・観察したり” “4. 歌ったり・演奏したり” “5. 見たり・見られたり” “6. 読んだり・休んだり”をできる場所であり、多目的に活用できるということをシンボリックに表し、楕円の重なりは、人と人とのつながりと交流を表しています。

6つの異なる色は、賑やかで楽しそうなイメージを表現し、多くの人に親しみやすく、安らぎを与えられるようパステルトーンの柔らかい色を使用しています。

問合せ先 図書館 館長補佐 佐野（電話 21-8181） まちなか活性課 課長補佐 田村（電話 55-8117）
--